

平成19年度(財)全日本スキー連盟日本スキー指導者協会

総 会 資 料

(兼第1回常任幹事会資料)

1. 総 会 次 第	-----	1
2. 平成18年度概況報告	-----	2
3. 平成18年度事業収支及び収支決算報告	-----	4
4. 監 査 報 告	-----	7
5. 平成19年度事業計画(案)及び収支予算(案)	---	8
6. 西日本ブロック退会について		
7. 提案事項		
8. 審議事項		
9. その他		

添付資料

- ① 第11回S I J親睦ゴルフ大会実施報告
- ② 第5回みんなで行こうスキー大学報告
- ③ 事務局日誌について

日 時 平成18年7月30日(日)

第1回常任幹事会 11時00分～13時00分

総 会 13時30分～15時00分

懇 親 会 15時30分～17時00分

場 所 子サンホテル浜松町

東京都港区芝浦1-3-10 (JR浜松町駅下車)

TEL 03-3452-6511

(財)全日本スキー連盟日本スキー指導者協会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-15-5-419

TEL/FAX 03-3374-3855

E mail ikie@nifty.com

URL http://sij.arts-k.com/

平成19年度(財)全日本スキー連盟日本スキー指導者協会

総 会 次 第

I 総 会

定足数出席人員報告

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 書記任命
5. 議事録署名人選出
6. 議事運営の確認
7. 報告事項
平成18年度報告概況報告
 - 1) 一般報告(会議、事業別)
 - 2) S A J 報告
 - 3) 会議、事業及び本部会計収支決算報告
 - 4) 監査報告
8. 提案事項
 - 1) 平成19年度 事業計画(案)及び収支予算(案)
 - 2) 平成19年度 本会計予算(案)
 - 3) 西日本ブロック退会について
 - 4) その他
9. 書記解任
10. 議長解任
11. 閉会の辞

II 懇 親 会

1. 会長挨拶
2. 来賓紹介並びに代表挨拶
3. 乾 杯
4. 懇 親
5. 中締め
6. 閉会の言葉

日 時 平成18年7月30日(日) 13時~17時

場 所 子サンホテル浜松町

東京都港区芝浦1-3-10 (JR浜松町駅下車)

TEL 03-3452-6511

7. 平成18年度 概況報告

「レジャー白書2005」によると余暇市場は平成8年をピークに16年に至るまで長期的に伸び悩んでいるが、外出型のレジャーに好調の兆しがあり、全体として16年は久々にグラフの傾向が反転している。わずかではあるが、人々の心理的な“ゆとり感”が回復してきているのは、レジャー業界にとって明るい材料であると報じている。

日本経済はやや好転してきたとはいえまだまだ厳しい環境下にあり、スノースポーツを取り巻く環境は決して楽観視できない状況にあります。航空運賃等の値上げにより行事催行に重くのしかかってきております。各行事に対する参加人員の減少、資格の返上に歯止めがかかりません。一方では年会費の未納ブロックの改善に全力を尽くしておりますが、解決には至っておりません。

このような状況のもと、執行方針としては前年度を踏襲して①財政の健全化、②グローバルな組織化を掲げ活動して参りました。事務局在庫品も現在2万円弱の適正在庫にしました。次に懸案の年会費未納ブロックに対する方策として、ブロックの有力責任者に改善方策についてご相談をして、徐々ではありますが成果を上げております。年会費の納入方法につきましては、現行規定ではブロック単位になっております。未納ブロックにつきましては、各県間で小回りがきかないので納めにくいとの指摘もありましたので、県単位の有資格者数と会報INSTRUCTORの配布数から勘案して、各県単位の適正と思われる会費額を提示した督促状を発送して納入を促しております。これにより数県から振込みがありました期待通りには至っておりません。引き続き早急に解決をするように努力いたしております。

一方、西日本ブロックから「日本スキー指導者協会から脱会」したいという件につきましては、昨年度の常任幹事会及び総会で報告した通りです。その後の状況につきましては広く交流と懇親の場を設ける施策として、各ブロック持ち回りのフェスティバルを考えております。

本会と本会を構成する末端の会員（指導員）を結びつける唯一の機関紙、INSTRUCTORの手作り発行も軌道に乗りまして大幅な経費削減を図りました。年会費収入が正常に戻れば事業収入に頼らず、本会の運営は軌道に乗ることが見えてきました。本会は北から南まで7ブロックにわたっておりますが、事業面での参加者は特定のブロックに偏っております。このことは物理的に難しい問題ですが、会報INSTRUCTORの「各県指導員会報告」で紙上参加を充実させて温度差ができないように図って行きたいと考えております。ホームページもスタイルを刷新して記事の充実を図り広報の役目をタイムリーに果たしております。

事業面では「第7回SIJフェスティバル」が諸般の事情により中止のやむなきに至りました。又「第5回みんなで行こうスキー大学」も参加者が少なかった為取りやめとなりました。「第11回SIJゴルフコンペ」では7県94名の選手が参加して、盛大に開催されました。関係各位の多大のご協力に感謝いたします。会員のニーズにあった本物の企画には、対価を惜しまない傾向が顕著ですので検討材料にしたいと考えます。

最後に特別賛助金を寄贈された菅名誉会長、田会長、各事業に協賛頂いた協賛各社の皆様方に感謝申し上げます。

7.1) 一般報告（事業別概況）

	開催年月日	事業内容	会場
1	H17年8月07日 参加数62名	H18年度第1回常任幹事会、総会、懇親会 役員25名 他27名	チサンホテル浜松町
2	H17年9月19日 総参加数98名	第11回S I J親睦ゴルフ大会 岩手県3、宮城県4、栃木県1、埼玉県20 千葉県12、東京都39、神奈川15	岡部チサンCC
3	H18年1月6/7日 ～9/10日 参加総数8名	第5回みんなで行こうスキー大学 催行人数不足で中止、個別対応	朝里川温泉スキー場 朝里クラッセホテル
4	H18年4月7日 ～9日	第7回S I Jフェスティバルキロロ 12月時点で集客予想が立たず中止	キロロスノーワールド スキー場 ホテルピアノ

7.2) S A J報告

1. トリノオリンピックについて

2. スキーヤー及び会員の減少対策 スノースポーツ活性化プロジェクトチームを発足

3 評議員会提案

- ①定年制度
- ②会計年度の変更

4. 教育本部関係

- ①43回全日本スキー技術選手権大会
- ②指導員検定
- ③S A J認定
- ④中央研修会

5. 役員(理事、監事、評議員)専門員などの改選期

- ①教育本部次年度行事と、新執行部への申し送り
- ②次年度行事計画
 - ・インタースキー ヨンピョンリゾート(ドラゴンバレー)
 - ・スノースポーツ活性化プロジェクトチーム

7.3) 会議、事業、本部会計収支報告

① 平成18年度第1回常任幹事会並びに総会、懇親会

実施年月日 平成17年8月7日(日) 常任幹事会11時~12時30分 総会13時~14時 懇親会14時30分~16時							
会場 子サンホテル浜松町 東京都港区芝浦1-3-10 03-3452-9241							
部	項	項目	数量	単価(円)	小計(円)	合計(円)	摘要
収入の部	1	懇親会会費(役員、局員)	26	4,000		104,000	
	2	懇親会会費(会員)	34	4,000		136,000	
	3	懇親会会費(企業)	2	4,000		8,000	
	4					0	
	5					0	
		合計	62			248,000	
部	項	項目	数量	単価(円)	小計(円)	合計(円)	摘要
支出の部	1	常任幹事会会場使用料	1	13,750		13,750	奉仕代金
	2	コーヒー代	21	525		11,025	奉仕代金
	3	総会、懇親会会場使用料	1	19,250		19,250	奉仕代金
	4	懇親会費用(料理)	50	2,625		131,250	奉仕代金
	5	懇親会費用(追加料理)	1	10,000		10,000	奉仕代金
	6	懇親会費用(リトリング)	50	1,575		78,750	
	7	懇親会費用(追加飲料)	1	9,000		9,000	
	8					0	
		合計				273,025	
差引残高						-25,025	本会計より補填

② 第11回親睦ゴルフ大会(岡部子サンカントリークラブ(岡部コース))

実施年月日 平成17年9月19日(月)(敬老の日)							
会場 岡部子サンカントリークラブ 埼玉県大里郡岡部町大字山崎600 048-585-2411							
部	項	項目	数量	単価(円)	小計(円)	合計(円)	摘要
収入の部	1	懇親ゴルフ大会参加費	94	3,000	282,000	282,000	
		岩手県	3	3,000			
		宮城県	4	3,000			
		栃木県	1	3,000			
		埼玉県	20	3,000			
		千葉県	12	3,000			
		東京都	39	3,000			
		神奈川	15	3,000			
	2	パーティ参加費	4	1,500	6,000	6,000	岩手1、東京1、事務局2
	3	雑収入					83,500
フォーカス		1		18,400			
競技ペナルティ		1		65,100			
		合計				371,500	
部	項	項目	数量	単価(円)	小計(円)	合計(円)	摘要
支出の部	1	ゴルフ大会パーティ費	98	1,575	154,350	154,350	岡部子サンカントリークラブ(岡部コース)
	2	参加費	110	400	44,000	44,000	ポーヤ有限会社
	3	賞品代	1		50,315	50,315	ポーヤ有限会社+振込料
	4	プログラム印刷費110部	1		5,000	5,000	水戸屋紙工株式会社
	5	通信費(葉書、切手等)	1		7,680	7,680	案内、礼状
	6	運送費、会議費、雑費	1		20,332	20,332	宅配便+会議+ペナント代
	7	事務局費	2	11,500	23,000	23,000	事務費用
	8						
		合計				304,677	
差引残高						66,823	本部会計へ繰入

③平成18年度 収支決算報告書 (本部会計報告)

1. 収入の部

(▲予算比減)

科目	予算額	予算内訳	項目	決算内訳	予算比増減
繰越金	602,681	602,681	前年度より	602,681	0
年会費	3,286,000	1,200,000	合計	712,500	▲ 2,573,500
		2,086,000	本年度分 (18年度分)	400,000	
			東京都 H17/11/01	80,000	
			神奈川県 H17/12/22	60,000	
			北海道 H17/12/27	200,000	
			千葉県 H18/05/02	60,000	
			過去未収分	312,500	
			栃木県 H17/06/07	37,500	17年度分
			群馬県 H17/07/27	75,000	16、17年度分
			東北 H17/08/25	200,000	17年度分
会議費	300,000		合計	440,000	140,000
		200,000	第1回常任幹事会及18年度総会17/08/07	248,000	
		100,000	18年度第2回常任幹事会懇親会18/05/27	192,000	▲ 92,000
事業費	1,950,000	1,490,000	合計	371,500	▲ 1,578,500
		40,000	第11回ゴルフ大会(岡部98名)	371,500	
		420,000	SAJキ-大学企画料	0	中止
			SIJカップフェスティバルキロロ	0	中止
用品販売費	40,000		フッポン、シル	20,680	▲ 19,320
広告料	10,000			0	
雑収入	5		合計	150,006	150,001
		5	銀行利息	6	
		0	協賛金(菅名誉会長、田会長)	150,000	
合計	6,188,686			2,297,367	▲ 3,891,319

ご参考 年会費收受状況(平成18年5月31日現在)

ブロック/県名	年会費	未収年度	未収期間	未収累計
北海道	200,000		0	0
東北	200,000	平成18年	1	200,000
栃木県	37,500	平成18年	1	37,500
群馬県	37,500	平成18年	1	37,500
茨城県	37,500	平成17、18年	2	75,000
埼玉県	37,500	平成18年	1	37,500
千葉県	60,000		0	0
東京都	80,000		0	0
神奈川県	60,000		0	0
山梨県	30,000	平成11、12、13、14、15、16、17、18年	8	240,000
長野県	60,000	平成11、12、13、14、15、17、18年	7	420,000
新潟県	60,000	平成11、12、13、14、15、16、17、18年	8	480,000
富山県	24,500	平成14、15、16、17、18年	5	122,500
石川県	14,500	平成14、15、16、17、18年	5	72,500
福井県	10,500	平成14、15、17、18年	4	42,000
静岡県	12,500	平成14、15、16、17、18年	5	62,500
愛知県	46,500	平成14、15、16、17、18年	5	232,500
三重県	9,500	平成14、15、16、17、18年	5	47,500
岐阜県	32,000	平成14、15、16、17、18年	5	160,000
西日本	150,000	平成17、18年	2	300,000
合計				2,567,000

2. 支出の部

(▲予算比減)

科 目	予算額	予算内訳	項 目	決算内訳	予算比増減
会 議 費	550,000	300,000	合計	717,757	167,757
			第1回常任幹事会及18年度総会17/08/07	273,025	26,975
			事務局会議 17/01/07	11,000	
			事務局会議 17/02/02	12,119	56,341
			事務局会議 17/05/15	20,540	
事 業 費	2,598,000	1,368,000	150,000 17年度第2回常任幹事会 17/05/27	401,073	▲ 251,073
			合計	1,207,929	▲ 1,390,071
			900,000 会報作製費合計	903,252	30000部
			会報21号印刷発送費 17/12/01	785,862	
			会報21号編集郵送費編集作業費	117,390	
用品加工費	40,000	330,000	第11回ゴルフ大会(岡部98名)	304,677	
			0 SAJｽｷｰ大学企画料	0	中止
通信費	50,000		SIJカップフェスティバルキロロ	0	中止
事務費	70,000		ワッペン、シール	0	▲ 40,000
事務所借用料	50,000		切手、葉書、印紙購入、電報料、振込料	72,140	22,140
渉外費	100,000		合計	93,090	23,090
ホーム・ジ・費	100,000		賞状印刷	30,870	
雑支出	50,000		資料、贈事録、封筒作製	62,220	
支出合計	3,608,000		事務所借用料	50,000	0
未収金会費予備費	1,886,000		慶弔費(弔電、生花)	0	▲ 100,000
予備費	694,686		ホーム・ジ・維持費	60,210	▲ 39,790
合計	6,188,686		来年度へ	96,241	▲ 598,445
				2,297,367	▲ 3,891,319

3. 財産目録

現金又は預金先	金 額
現 金	3,136
普通預金(みずほ銀行 八重洲口支店)	93,105
合 計	96,241

4. 物品在庫

品 名	数 量	金 額	単 価
ワッペン	449	60,615	135
裏ピツ付ワッペン	0	0	660
ステッカー(2枚組)	100	10,000	100
手袋(SIJマーク入り)	0	(有)ポーヤを紹介	11,000

7. 4) 監査報告

平成18年度 監査報告

平成18年度日本スキー指導者協会の行事執行状況及び収支計算書、関係帳票について
監査した結果、正しく表示記載し、適正に執行されたことを認めます。


監査の内容


1. 現金、預金類の管理は正確になされている。
2. 領収書、報告書等の編てつは確実にされている。
3. 会計簿は正確に記載されている。
4. 指摘事項なし

以上

平成18年6月30日

監査 三上 一 

監査 榎本 建 

監査 丸山 恭一 

8. 提案事項

1) 平成19年度 事業計画(案)及び収支予算(案)

	開催年月日	事業収支	会場
1	H18年9月17日(日) ~18日(休) 参加総数 100名	第12回 SIJ 懇親ゴルフ大会(秋季) 収入の部 1,820,000 宿舎、懇親会 50名×9,000= 450,000 ゴルフ会費 100名×13,000=1,300,000 雑収入 70,000 支出の部 1,696,000 宿舎、懇親会 50名×9,000= 450,000 ゴルフ会費 100名×11,575=1,057,500 賞品代他経費 96,000 収益見込み 124,000	(前夜祭) ラ・モンターニュー 那須ラウンジ (ゴルフ) 那須子サン カントリークラブ
2	H18年11月上旬	会報第22号の発行 発行部数 30,000部 900,000	
3	H19年1月上旬 12日~15日 参加総数 20名	第6回みんなで行こうスキー大学 参加費 未定 収益見込み(企画料) 20名×1,000 =20,000	朝里川温泉スキー場 朝里クラッセホテル
4	H19年1月27日(土) ~ 参加総数 未定	インタースキー観戦ツアー 内容 未定	韓国ドラゴンパレー 他オプション
5	H19年4月14日(土) ~15日(日) 参加総数 170名 4/7.8	第8回 SIJ フェスティバル八方 関東東京地区 120名 関西他 30名 大会参加 150名 (日) 収入の部 450,000 大会参加費 150名×3,000 = 450,000 支出の部 300,000 大会関連費 150名×1,500 = 225,000 賞品 50,000 他雑費 25,000 収益見込み 150,000	白馬八方尾根スキー場 宿舎、パーティー会場 未定 会費は変更の可能性有
6	H19年6月3日(日) 参加総数 100名	第13回 SIJ 懇親ゴルフ大会(春季) 収入の部 1,470,000 ゴルフ会費 100名×14,000=1,400,000 雑収入 70,000 支出の部 1,350,000 ゴルフ会費 100名×12,500=1,250,000 賞品代他経費 100,000 収益見込み 120,000	埼玉県内ゴルフ場 未定 会費は変更の可能性有

8.2)平成19年度本会計予算(案)

1.収入の部

96241

科目	金額	項目	金額	摘要
繰越金	103,981		96,241	前年度より(概算)
年会費	3,767,000	本年度分	1,200,000	19年度分
		過去未収分	2,567,000	
会議費	300,000	H19年度第1回常任幹事会 7/30 並びにH18年度総会18/8/5	200,000	4000円×50名
		H19年度第2回常任幹事会	100,000	4000円×25名
事業費	3,760,000	懇親ゴルフ大会	1,820,000	第12回那須子サン100名
		SAJｽｰ大学企画料	20,000	第6回朝里川 20名
		インタースキー観戦ツアー		韓国ドラゴンバレー
		SIJカップフェスティバル八方	450,000	第8回白馬八方尾根170名
		懇親ゴルフ大会	1,470,000	第13回 埼玉県
用品販売費	20,000		20,000	
雑収入	5		5	銀行利息
合計	7,950,986			

7,943,246

2.支出の部

科目	金額	項目	金額	摘要
会議費	450,000	H19年度第1回常任幹事会 7/30 並びにH18年度総会18/8/5	250,000	4000円×50+経費
		事務局打合せ会議	50,000	
		H19年度第2回常任幹事会	150,000	4500円×25+経費
事業費	4,246,000	懇親ゴルフ大会	1,696,000	第12回那須子サン100名
		会報作製費	900,000	第22号 H18/11
		SAJｽｰ大学	0	第6回朝里川 20名
		インタースキー観戦ツアー		韓国ドラゴンバレー
		SIJカップフェスティバル八方	300,000	第8回白馬八方尾根170名
		懇親ゴルフ大会	1,350,000	第13回 埼玉県
用品加工費	0		0	ワッペン、シール
通信費	70,000		70,000	切手、葉書
事務費	70,000		70,000	印刷、北
事務所借用料	50,000		50,000	
渉外費	50,000		50,000	渉外、慶弔費
ホーム・ジ・費	60,000	ホーム・ジ・維持費	60,000	
雑支出	10,000		10,000	雑費
支出合計	5,006,000			
未収金会費予備費	2,567,000			
予備費	377,986	370,246		来年度へ
合計	7,950,986			

7,943,246

第11回S I J親睦ゴルフ大会実施報告書

日程 平成17年9月19日(月) 敬老の日
 コース 岡部子サンカントリークラブ 岡部コース
 時間 受付開始 7:30
 集合 8:30
 スタート 8:56(アウトスタート約40分遅れ)
 懇親会 17:10~18:30(人数の関係で美里コースクラブハウスにて実施)

コース 岡部子サンカントリークラブ 岡部コース 参加者94名(パーティー参加98名)
 所在地 埼玉県大里郡岡部町大字山崎600 電話048-585-2411
 表彰式並びに懇親会 岡部子サンカントリークラブ 美里コース大食堂にて

(敬称略) 司会S I J 常任幹事 小笠原健一

1. 会長挨拶 S I Jを代表して S I J 会長 田 英夫(代理副会長 阿部 雄三)
2. 開催地代表挨拶 埼玉県スキー連盟副会長 川上 嘉明 様
3. ゴルフ場支配人挨拶 岡部子サンカントリークラブ 中島 雅人 様
4. 実行委員長挨拶 S I J 副会長 大澤 佑吉
5. 会長杯返還 前年度優勝団体福島県スキー指導員会
6. 乾杯の音頭 S I J 顧問 片岡 春夫
7. 成績発表 S I J 幹事長 水島 秀夫
8. 賞品授与 S I J 副会長 渡辺 忍 個人及び団体戦の賞品授与、団体優勝杯の授与
9. S I J 代表挨拶 S I J 副会長 半沢 進
10. 懇 談
 - 1) S I J 役員紹介 S I J 幹事長水島 秀夫
 - 2) S I J 運営など紹介 “ ”
 - 3) 開催地代表 埼玉県スキー連盟理事長 高橋 哲男 様
11. 優勝者挨拶 東京都 浦辻 直
12. 閉会の辞 S I J 常任幹事 長澤 光雄

コンパ参加者数 94名、新ペリア方式採用

参加県 岩手県3、宮城県4、栃木県1、埼玉県20、千葉県12、東京都39、神奈川県15
 成績

順位	個人戦 男子の部					個人戦 女子の部					団体戦	
	氏名	県名	グ ロ ス	ハ ン デ	ネ ット	氏名	県名	グ ロ ス	ハ ン デ	ネ ット	県名	上位3名 ネット計
優勝	浦辻 直	東京都	81	10.8	70.2	宮沢貞子	千葉県	79	7.2	71.8	東京都	213.2
2位	本間 尚	東京都	85	14.4	70.6	成田紀子	東京都	88	15.6	72.4	千葉県	214.4
3位	渡辺 忍	千葉県	90	19.2	70.8	田中恵美	埼玉県	94	18.0	76.0	埼玉県	222.4

各賞

部	ベストグロス賞			ドラコン			ニアピン	
	氏名	県名	グロス	氏名	県名	氏名	県名	
男子の部	新津 信行	千葉県	73	高橋 守彦	東京都	鈴木 勉	埼玉県	
女子の部	宮沢 貞子	千葉県	79	後藤加津子	千葉県	近藤 英雄	埼玉県	

協賛会社 田英夫事務所、岡部子サンカントリークラブ、スキージャーナル(株)、ボーヤ(有)、
 ホテルシェーンヴァルト、東京シスター 津田、(株)日弘、(有)コトウ、(有)一声舎
 (有)モンタナスポーツ、(財)東京都スキー連盟 顧問 浦辻 直
 千葉県スキー指導員会 顧問 渡部 忍、東京都スキー指導員会 顧問 田中 忠次
 岩手県スキー指導員会 会長 吉田 勇夫

朝から快晴の真夏に近い30度以上の青空のもと、8時56分インスタート(アウトスタート約40分遅れ)。
 参加者94名によりアウト12組、イン12組ずつでティオフ。気持よくプレーに出発した。
 何といってもこの暑さ、ペットボトルを2~3本携えての体力勝負となった。熱射病風になる人もいたが
 16時半頃全員ホールアウトした。時間が遅くなったので残念ながら岩手県組みは表彰式並びに懇親会にて
 られず途中で帰途についた。
 表彰式並びに懇親会の時は外も暗く大食堂の薄暗い照明の中で行った。3連休の混雑の中の帰路となった。
 表彰式では賞品も多く全員に授与する事が出来た。協賛各社にお礼を申し上げます。

第5回みんなで行こうスキー大学実施報告書

日 程	前日発 平成18年1月6日(金)～ 9日(月) 4日間 当日発 平成18年1月7日(土)～10日(火) 4日間 旅行取扱 (株)シティフェイス
会 場	北海道 朝里川温泉スキー場 (〒047-0154 北海道小樽市朝里川温泉 1-394 TEL 0134-54-0101)
宿 舎	朝里クラッセホテル (〒047-0154 北海道小樽市朝里川温泉 2丁目 676 TEL 0134-52-3800)
費 用	羽田前日夜/当日朝発 55,000円～65,000円 航空運賃、宿泊代(3泊3朝食) 電車ならびに路線バス代は各自負担
参加者	8名(6日発3名、7日発5名)
日 程	当日発の例
1/7(土)	羽田 7:00 発→新千歳空港着/電車・路線バス→朝里川温泉 10:40 着 10:00～11:30 スキー大学受付 13:00 開会式 13:30～17:30 S A Jデモによる班別実技講習/役員による理論講習
1/8(日)	9:30～17:00 S A Jデモによる班別実技講習/理論講習/各班ミーティング 17:30～19:00 講師と受講生による全体交流会と講師のグッズ抽選会
1/9(月)	9:30～11:30 S A Jデモによる班別実技講習 13:00～13:30 全員によるスキー1本トレースデモンストレーション 14:00 B日程(3日コース)閉会式 以後はA日程(4日コース)
1/10(火)	14:30～16:30 S A Jデモによる班別実技講習/理論講習/各班ミーティング 9:30～12:00 S A Jデモによる班別実技講習 12:30～13:00 講師によるデモンストレーション 13:00 A日程(4日コース)閉会式 14:46～ 朝里川温泉スキー場発路線バス・電車 17:30 新千歳空港発 19:10 羽田空港着

概 況

- 今回は企画時点で前回とおり開会式が朝との予定で前日発で募集したが、正月価格帯で非常に高く参加者がほとんどなく中止とした。
しかし数名の参加者や受験予定者を救うため、急遽添乗員なし、路線バスと電車利用、当日発のコースも案内し各人が行ける形にした。手配はシティフェイスにお願いした。このため参加者は8名のみとなった。
- 今年は午後開会式のため当日発でも参加可能であった。オフィシャルブックで知る以前に日程情報を早く得て募集要項を作成すれば、短期の安い企画も出来たと思われる。
- 今年はB日程の3日コースとA日程の4日コースが設けられ、参加者に選択の幅ができた。
- クラウンテクニカル検定や検定員クリニック、指導員養成講習等も兼ねており、道内の人達には連休中に各種の資格更新が出来るのが大きな魅力であり、参加者は去年のより多い359名であった。
- 今年は毎日講師が変わり、異なった教え方に接して新鮮な気持ちで講習に望めるし、人気のあるデモに教えてもらえる確率が高くなると好評だった。
- 今年の参加者によるデモンストレーションはパラレルターンのトレースで大斜面の上から下まで一本につながった様子は感動的なシーンで面白い企画だった。
- 第一会場のスキー大学はファンが増えレピーターが多くなっており昨年より参加が多い。
正月に近い連休で格安飛行機の枠が少ない時の価格設定はリスクの乗った高い価格設定になる。一般の参加者を確実に、少しでも安い料金で参加してもらうには、SIJ 参加者に相部屋を了解してもらい、飛行機と宿のみ確保する募集が、一番確実に参加できるツアーとなると思われる。

事務局日誌

自 平成17年06月01日

至 平成17年07月31日

月日	内 容
06.01	菅秀文名誉会長より、協賛金5万円を受領。 平成17年度第2回常任幹事会・横浜 開催に於いて(平成17年5月28日) 平成18年度に充当とする分として。
06.01	※ 平成18年度 事務局備品、在庫品の確認 保管品 会旗 1 平成4年5月8日作製 寸法2,100cm×1,400cm 70,000円テトロン地染抜き 公印 1 平成10年8月10日作製 ↓31,920円 縦2.3mm 横2.3mm 角型 ゴム印 3 平成10年8月10日作製 ↑ 銀行通帳 1、カード 1 平成10年8月10日作製 (総務担当 阿部雄三副会長保管) 出納原簿 1 平成10年8月10日作製 (総務担当 阿部雄三副会長保管) 領収書貼り付けノート4冊 平成10年8月より 領収書2冊、請求書1冊、納品書1冊 平成16年6月より。 会報 1号23冊(1部12頁)、2号29冊(1部12頁)、3号1冊(1部16頁)、4号22冊(1部16頁)、 5号3冊(1部48頁)、6号1冊(1部72頁)、7号欠番、8号6冊(1部30頁)、 9号14冊(1部26頁)、10号1冊(1部18頁)、11号3冊(1部30頁) 12号6冊(1部22頁)、13号1冊(1部23頁)、14号1冊(1部20頁)、15号1冊(1部27頁)、 16号38冊(1部28頁)、17号32(1部28頁)、18号75冊(1部62頁)、19号4冊(1部24頁)、 20号10冊(1部24頁)、21号10冊(1部32頁)。 欠番、13号、15号を北海道・近藤晃副会長よりご提供があった。 欠番、3号、14号を北海道・福地白副幹事長よりご提供があった。 書籍 SAJスキー一年間 平成15年度2003年版 1冊 (水島秀夫幹事長保管) 用品 SIJ用品在庫 平成18年4月15日現在 品 名 在庫数 【在庫金額】 販売価格 ワッペン 449枚 @147 @350 裏ピン付ワッペン 0個 @900 ステッカー(2枚組) 100枚 @100 @200 手袋(SIJマーク入り) 0 BOYAを案内 1双¥11,000 消耗品 名札ケース 96枚 封筒長3 850枚 封筒角2 470枚
06.06	水島秀夫幹事長より、平成18年度に向けて準備をしたい。組織の将来とか現状とか 中長期にわたってのポリシーを見つけることも最大限の仕事とあった。
06.07	栃木県スキー連盟より年会費を受領。平成17年度分として37,500円。
06.10	(株)キロロアソシエイツより第6回SIJフェスティバル企画料185,000円を受領。 (平成17年度事業費として処理済み)
06.15	平成17年度第2回常任幹事会・横浜 議事録を坂井敏夫議長、吉田勇夫、小笠原健一両議事録署名人 に返信封筒を同封し速達郵送。
06.17	ポーヤ有限会社宛に第6回SIJフェスティバル参加賞、賞品代を支払い。 110,000円。送料420円。(平成17年度事業費として処理済み)
06.20	平成17年度第2回常任幹事会・横浜 議事録を議長、議事録署名人より署名、押印を受領。
06.20	役員任期満了に伴う役員改選について常任幹事、各県幹事宛に役員選出用紙一式を郵送。 規約を同封。46通。
06.20	役員未届け県宛に役員選出用紙一式を郵送。規約を同封。 西日本5件-京都府、香川県、佐賀県、山口県、福島県。東海北陸7件-富山県、石川県、 福井県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県。他。
06.24	藤木昇事務局長により、平成18年度第1回常任幹事会・総会開催資料作成終了。
06.24	平成18年度第1回常任幹事会。平成18年度総会資料について 監査宛に平成17年度の決算書監査依頼、監査報告書の依頼を返信封筒同封し郵送。 三上一監査。榎本建司監査。渡辺忍監査。
06.28	平成17年度監査報告書に署名、押印を受領。三上一監査。榎本建司監査。渡辺忍監査。
06.29	水戸屋紙工株式会社に平成18年度第1回常任幹事会、平成18年度総会資料を印刷依頼。

月日	内 容
07.01	水戸屋紙工株式会社より平成18年度第1回常任幹事会、平成18年度総会資料印刷を受領。
07.02	平成18年度第1回常任幹事会平成18年度総会懇親会の案内、返信葉書、会議資料を全役員宛に郵送。同封、平成17年度第2回常任幹事会・横浜 議事録、会報第21号寄稿依頼。名譽役員16名、常任幹事23名、幹事27名、事務局員3名。
07.02	役員未届け県宛に平成18年度第1回常任幹事会平成18年度総会懇親会の案内、返信葉書、会議資料を郵送。同封、平成17年度第2回常任幹事会・横浜 議事録、会報第21号寄稿依頼。西日本5件-京都府、香川県、佐賀県、山口県、福島県。東海北陸7件-富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県。他。
07.06	水戸屋紙工株式会社に平成18年度第1回常任幹事会平成18年度総会会議資料の印刷費36,750円を支払い。送料420円。
07.06	株式会社亜理工業写真社に賞状増刷分200枚の印刷費30,240円支払い。送料630円。
07.07	平成18年度懇親会のご招待状を返信葉書を同封しご協賛各社宛に郵送。20社22名。スキージャナル(株)、ポーヤ(有)、ホテルシェーヴァルト、東京シスター、(有)若葉堂、(株)アベックス、ミズノ(株)、JTBサン&サン、信州総合開発観光(株)2名、(株)日弘、小賀坂スキー製作所(株)、サロモン&テーラーメイド、サロモンスポーツアトリエ、(株)コゴド、(株)アシックスウインター 渉外チーム、(株)デザート、(株)オオイフスポーツ、プリジストンタイヤ東京販売(株)、(株)平沢スキー研究所、(株)キロロアソシエイツ
07.13	北海道スキー指導者連盟より封書を受領。内容、平成18年度総会に対する提案事項。
07.27	群馬県スキー連盟より年会費を受領。平成16年度、平成17年度分として75,000円。
07.31	平成18年度第1回常任幹事会平成18年度総会の最終纏め。名簿役員66名内出席 計28名。コメント- 平林堅顧問 総会資料等ご送付頂き誠に有り難うございました。
	勉強になります。ますますのご発展をお祈り致します。
	<ul style="list-style-type: none"> - 中川利夫顧問 勝手ながら欠席させて頂きます。 - 三上一監査 暑中お見舞い申し上げます。来る8月7日の総会に出席する予定でしたが体調を崩し入院していますので出席できなくなり申し訳ありませんが全権をご依頼いたしますのでよろしくお取り計らいお願い致します。健康状態も元どつりに戻るとおもいますのでご安心下さい。 - 矢船保夫常任幹事 ご苦勞様です。皆様お元気で過ごしの事とお慶び申し上げます。今は出席させて頂く状態にございません。今後ますますのご発展祈念申し上げます。 - 澄田修幹事 西日本ブロックは脱会したと説明があり委任する資格がないと思われまふ。

事務局日誌

自 平成17年08月01日
至 平成18年04月30日

月日	内 容
08.07	<p>平成18年度第1回常任幹事会開催 日 時 平成17年8月7日(日) 11:00~12:30 場 所 子サンホテル浜松町 東京都港区芝浦1-3-10(JR浜松町駅下車)TEL03-3452-6511 出席者 菅秀文、片岡春夫 坂井敏夫、近藤晃、半沢進、綱川千夫、阿部雄三、大澤佑吉、杉崎寿三男、福地白、 吉田勇夫、廣岡和夫、小笠原健一、長澤光雄、山崎一正、水島秀夫 出席監査 渡辺 忍 委 任 田英夫、宮沢一英、古賀澄夫 事務局 藤木昇、高橋イキ工、水島三千夫、島村一男</p>
08.07	<p>平成18年度総会開催 日 時 平成17年8月7日(日) 13:00~14:20 場 所 子サンホテル浜松町 東京都港区芝浦1-3-10(JR浜松町駅下車)TEL03-3452-6511 出席者 菅秀文、林権一、片岡春夫 坂井敏夫、近藤晃、半沢進、綱川千夫、阿部雄三、大澤佑吉、杉崎寿三男、福地白、 吉田勇夫、廣岡和夫、小笠原健一、長澤光雄、山崎一正、水島秀夫、喜澤一史、 鈴木勲重、大熊忠男、荻野恒夫 出席監査 榎本建司、渡辺忍 委 任 田英夫、宮沢一英、古賀澄夫、飯田誠一、丸山恭一、林茂美、古藤公昭、小林賢 事務局 藤木昇、高橋イキ工、水島三千夫、島村一男</p>
08.07	<p>平成18年度総会に引き続 懇親会 日 時 平成17年8月7日(日) 14:30~16:00 場 所 子サンホテル浜松町 東京都港区芝浦1-3-10(JR浜松町駅下車)TEL03-3452-6511 出席者 名簿役員 25名 来賓 3名 財団法人東京都スキー連盟 谷雅雄会長、柴田博専務理事、塚本哲夫常務理事 協賛社2社 株式会社キョロアソシエイツ部長 松本傑様 ポーヤ有限会社代表 家住進道様 東京都スキー指導員会 30名 神奈川県スキー指導員会 7名</p>
08.10	<p>第11回SIJ親睦ゴルフ大会開催に際して栃木県前回まで参加者宛に大会要項等、案内郵送。</p>
08.12	<p>第11回SIJ親睦ゴルフ大会開催に対してご協賛依頼を郵送。 スキージャーナル(株)、ポーヤ(有)、 (有)コトウ、(株)宝屋商事、(有)角屋米穀、(有)一声舎、プリジストンタイヤ東京販売(株)、 (株)日弘、(株)東京シスター、ホテルシェーンヴァルト、 千葉県スキー指導員会顧問渡辺忍様、東京都スキー指導員会顧問田中忠次様。</p>
08.23	<p>平成18年度第1回常任幹事会の議事録を議事録署名人宛に返信封筒を同封し速達郵送。</p>
08.23	<p>署名人 近藤晃議長、吉田勇夫署名人、廣岡和夫署名人。</p>
08.23	<p>平成18年度総会の議事録を議事録署名人宛てに返信封筒を同封し速達郵送。</p>
08.23	<p>署名人 坂井敏夫議長、廣岡和夫署名人、長澤光雄署名人。</p>
09.08	<p>平成18年度第1回常任幹事会・総会議事録を議事録署名人より署名、押印受領、議事録完了。</p>
08.08	<p>平成18年度第1回常任幹事会・総会の議事録を名簿役員、役員未届け宛に郵送。</p>
08.25	<p>年会費納入振込みを受領。東北ブロック連合17年度 200,000円。</p>
09.14	<p>第11回SIJ親睦ゴルフ大会開催に際して賛助金を田英夫事務所より振込み受領100,000円。</p>
09.19	<p>第11回SIJ親睦ゴルフ大会開催・懇親会 岡部子サンカントリークラブ (岡部コース) プレー94名、パーティのみ参加4名。 団体優勝 東京都、準優勝 千葉県、3位 埼玉県。 個人男子 優勝 浦辻直・東京都 準優勝 本間尚・東京都 3位 渡辺忍・千葉県 個人女子 優勝 宮沢貞子・千葉県 準優勝 成田紀子・東京都 3位 田中恵・埼玉県 ベストグロス賞 男子 新津信行・千葉県 73 女子 宮沢貞子・千葉県 79</p>
09.25	<p>第11回SIJ親睦ゴルフ大会に対しての協賛各社宛にお礼状を郵送。</p>
09.25	<p>会報21号作製第1回会議 編集について。</p>
	<p>水島幹事長、阿部副会長、荻野幹事、藤木事務局長、水島局次長5名。会議費23,835円支払い。</p>

月日	内 容
10.03	用品販売 群馬県 星野英樹様 ステッカー1枚を速達郵送。
10.07	群馬県 星野英樹様より用品代振込みを受領。10月3日納品郵送に対して。
10.09	用品販売 愛知県 金児秀明様 ステッカー5、ワッペン5を簡易書留郵送。
10.11	会報21号作成第2回会議 校正について。
10.12	水島秀夫幹事長、阿部副会長、荻野幹事、藤木事務局長、水島局次長5名。28,770円を支払い、福島県スキー指導員会安部英夫様より開放21号に対して原稿寄稿をFAXにて受領。水島秀夫幹事長宛に転送。
10.13	愛知県 金児秀明様より用品代の振込みを受領。
10.20	ホームページ費をアートカマクラ宛に振込み60,000円。振込み料 210円。
10.24	SAJ専務理事丸山庄司様より会報21号に対して原稿寄稿をFAX受領。水島秀夫幹事長宛転送。
10.25	山形県スキー指導員会 鈴木勲重様より会報21号にたいして原稿寄稿をFAXにて受領。水島秀夫幹事長宛に転送。
10.26	山形県スキー指導員会 鈴木勲重様より会報21号にたいして追加原稿寄稿をFAXにて受領。水島秀夫幹事長宛に転送。
10.27	SAJ専務理事丸山庄司様より会報21号の原稿寄稿を再度受領。水島秀夫幹事長宛に転送。
10.27	SAJ教育本部長 五十嶋博文様より会報1号に対して原稿寄稿を郵送にて受領。
10.28	北海道スキー指導者連盟 福地白様より追加、原稿寄稿をFAXにて受領。水島秀夫幹事長宛に転送。
11.01	年会費の振込みを受領。 東京都スキー指導員会平成18年度。 80,000円。
11.15	平成18年度総会にて承認された新役員名簿を役員名簿記載の役員、役員未届け県宛に郵送。
11.18	会報21号に対して寄稿者宛に、お礼状、会報21号、図書券500円を2枚(封筒入り)を同封し郵送。
	SAJ専務理事丸山庄司様、SAJ教育本部長五十嶋博文様、SAJ教育本部国際渉外委員長田和夫様、青森県スキー指導員会畑口一保様、秋田県スキー指導員会教育本部長渡辺福蔵様、宮城県スキー指導員会青沼幸男様、山形県スキー指導員会鈴木勲重様、福島県スキー指導員、安部英夫様、埼玉県スキー指導員会小笠原健一様、神奈川県スキー指導員会島村一男様、東京都スキー指導員会田英夫様。 11名。
12.01	会報21号作成印刷代を水戸屋紙工株式会社宛に支払い 769,650円。振込み料420円。
12.13	会報21号作成第3回最終会議 清算、他について 水島秀夫幹事長、阿部雄三副会長、大澤佑吉副会長、渡辺忍副会長、山崎一正常任幹事、荻野恒夫幹事、藤木昇事務局長、高橋イキ工局次長、水島三千夫局次長。 9名。 諸種清算、会議費支払い 64,785円。
12.22	年会費振込み納入を受領。 神奈川県スキー指導員会18年度 60,000円。
12.27	年会費振込み納入を受領。 北海道スキー指導者連盟18年度 200,000円。
01.01	SAJ伊東義郎会長、役員一同よりSIJ田英夫会長宛に賀状を受領、田会長宛に転送。
01.06	第5回みんなで行こうSAJスキー大学開催、北海道朝里川スキー場 1月6日～1月10日 参加者 1月6日～1月9日3名。 1月7日～1月10日5名。 計8名。役員参加藤木昇事務局長。
01.07	打ち合わせ会議。18年度全般的な話し合いを行った。田英夫会長、阿部雄三副会長、水島秀夫幹事長
02.02	打ち合わせ会議。18年度確認事項の話し合いを行った。田英夫会長、阿部雄三副会長、水島秀夫幹事長
02.13	取引銀行の支店名、変更があった。 □座番号は従来通り 2 5 4 4 1 2 4 みずほ銀行 変更後 八重洲口支店 旧 日本橋中央支店 (支店の統合により)
02.15	用品販売 新潟県 三浦雅様宛にステッカー3、ワッペン3枚を簡易書留にて郵送。
02.16	平成18年度第2回常任幹事会の設定案が水島秀夫幹事長より事務局宛にあった。
02.20	雑収入 銀行利息 3円。
02.21	用品代納入振込みを受領。 新潟県 三浦雅様。
02.21	用品販売 愛知県 牧野直樹様宛にステッカー3、ワッペン1を簡易書留にて郵送。
03.02	用品代金振込みを受領。 愛知県 牧野直樹様。
03.22	用品販売 岩手県スキー指導員会石川明様宛にステッカー30、ワッペン30を宅配便。
03.24	用品代金振込みを受領。 岩手県スキー指導員会、石川晃様。
03.24	水島秀夫幹事長により、平成18年度第2回常任幹事会開催案内(通知)の清書文完了。
03.30	用品販売 長野県 上條英樹様宛にステッカー1、ワッペン5を簡易書留にて郵送。
03.30	事務用品、封筒を注文。水戸屋紙工株式会社宛、角2封筒500枚、長1,000枚。

月日	内 容
04. 01	平成18年度第2回常任幹事会のご案内(通知)を郵送。 常任幹事、規約第5章第21条による名誉役員、他30名。
04. 06	用品代金振込みを受領。 長野県 上條秀樹様。
04. 07	事務用品、封筒を受領。 水戸屋紙工株式会社宛に封筒代を支払い22,050円。
04. 26	財団法人東京都スキー連盟谷雅雄会長より田英夫会長宛封書を受領、田英夫会長宛転送。 内容 財団法人東京都スキー連盟70周年記念祝賀会のご招待状。
05. 02	年会費振込み納入を受領。 千葉県スキー指導員会18年度 60,000円。
05. 02	参議院議員 荻原健司様より阿部雄三副会長宛に封書を受領、阿部雄三副会長宛に転送。
05. 15	事務局会議 招集者 水島秀夫幹事長。 場所 神奈川県 松竹 午後6時30分より8時30分 内容 平成18年度第2回常任幹事会開催に向けて配布資料等の確認等、打ち合わせ。 出席者 阿部雄三総務担当副会長、大澤佑吉事業担当副会長、水島秀夫幹事長、 藤木昇事務局長、高橋イキ工事務局長次長。 会場へ支払い12,540円。
05. 19	平成18年度第2回常任幹事会・懇親会のご招待状郵送。 財団法人東京都スキー連盟 会長 谷雅雄様、常務理事 中根晴一様宛。 藤木昇事務局長より平成18年度第2回常任幹事会開催について配布用資料印刷物を受領。
05. 19	平成18年度第2回常任幹事会資料を会議案内(通知)役員宛に郵送。
05. 19	平成18年度第2回常任幹事会について、最終打ち合わせ。 水島秀夫幹事長、阿部雄三総務担当副会長、藤木昇事務局長。 会議費支払い10,000円。
05. 19	SAJより宅配便を受領。平成18年度SAJ教育本部資料3種A4版両面14枚、A3版1面1枚。 ナショナルデモンストレーター選考会認定者、SAJデモンストレーター選考会認定者、 イグザミナー選考会認定者、スノーボードデモンストレーター選考会認定者、事業参加者数 と合格者、平成17年度会員登録加入状況表。 SAJ理事、杉崎寿三男SIJ特別幹事の特別扱いとして。
05. 19	平成18年度第2回常任幹事会開催案内の返信葉書をうけて名簿住所の変更、訂正等があった。 半沢 進副会長 住所 〒989-0231 白石市蔵本字原屋敷1 綱川千夫副会長 電話・FAX 会社 028-664-2652 渡辺 忍副会長 FAX 04-7169-1730 古賀澄夫常任幹事 住所 〒309-1705 笠間市東平1-1-11 水島秀夫常任幹事 携帯 080-1225-0260
05. 22	平成18年度第2回常任幹事会開催、東京・赤坂プリンスホテル会場担当者と打ち合わせ。 水島秀夫幹事長、阿部副会長。
05. 22	事務所費支払い50,000円。
05. 27	平成18年度第2回常任幹事会開催 会場 赤坂プリンスホテル別館3Fクイーンホール 11時~12時30分 出席者 名誉役員4名。常任幹事11名。 監査1名。 事務局2名。 委任役員9名。
05. 27	平成18年度第2回常任幹事会に引き続き懇親会 会場 赤坂プリンスホテル別館3Fクイーンホール 参加者 SIJ役員、田英夫会長他18名。神奈川県スキー指導員会3名。 東京都スキー指導員会29名。 ご来賓 財団法人東京都スキー連盟会長 谷雅雄様、常務理事 中根晴一様。 財団法人全日本スキー連盟国際渉外委員長 田和夫様。 会場費支払い401,073円。
05. 28	平成18年度第2回常任幹事会・懇親会にご来賓を頂いた、財団法人東京都スキー連盟 役員宛のお礼状を水島秀夫幹事長作成、
05. 28	平成18年度第2回常任幹事会に引き続き懇親会にご来賓を頂きました、財団法人東京都 スキー連盟会長谷雅雄様、常務理事中根晴一様宛にお礼状を郵送。